

日本臨床外科学会 国内外科研修報告

国内外科研修報告記～憧れの相良病院での研修の記録～

伊勢崎市民病院

塚越 律子

日本臨床外科学会国内外科研修プログラムにより、令和2年1月20日から1月31日の2週間、鹿児島県にある相良病院で乳腺外科研修をさせていただきました。このような貴重な機会をあたえてくださいました、日本臨床外科学会 跡見裕前会長、国内外科研修委員会 高山忠利委員長、またご推薦いただきました日本臨床外科学会群馬県支部長 調憲先生に深く御礼申し上げます。そして、今回の研修にあたり快く受け入れてくださいました 相良病院理事長 相良吉昭先生、病院長 相良安昭先生、臨床研究センター長 柏葉匡寛先生をはじめとした諸先生方、スタッフの皆様、NPO法人「あなただけの乳がんではなく」の皆様には心から感謝申し上げます。

私は、群馬県にあります伊勢崎市民病院で乳癌診療および一般外科として日々の診療に従事しております。「未来の患者を救うため」の臨床試験や基礎研究にも関心をもちつつ、「今、目の前にいる患者に寄り添うため」のアピランスケアやアドバンス・ケア・プランニングなどケアの分野に関心をもちつつも、日々の診療や緊急手術等におわれ、時間的にもまたどこでどのように学んだらいいのかもわからないまま数年もやもやした気持ちでございました。相良病院は日本で唯一乳癌における特定領域がん診療連携拠点病院に指定されており、乳癌診療実績は全国でも有数、さらには女性医療分野を中心に予防・検診・治療・緩和と一貫した体制を築いておられます。大学病院やがんセンター、公立の総合病院にはない、相良病院だからこそできる「女性のためのトータルケア」というものがあるのではないかと日頃から憧れをもっておりました。ぜひとも相良病院で研修したいと思いこの制度に手を上げさせていただきました。

相良病院は新病棟に移り、病院が非常にきれいでした。もともと分かれていたプレストセンターとさながら女性クリニックも統合され、令和2年5月に完成するとのことでした。病院の廊下はすべてカーペットでそれはまるで高級ホテルのような装いでした。最上階には、カドルハウスといって患者さんを支援するためのキャンサーケアリングセンターがあり、ステンドグラスをあしらっていたり、一人になることができるスペースや患者さん同士で歓談するスペースもありました。屋上庭園もあり、桜島の眺望も素晴らしいものでした。

まず、一番興味深かったことは、カンファレンスです。朝8時から1時間行っていました。火曜日は再発している方の治療変更を決める方針カンファレンス、水曜日は術前カンファレンス、木曜日は術後カンファレンスを行っていました。どのカンファレンスもエビデンスに基づいて治療方針を考えるのですが、アドバンス・ケア・プランニングを取り入れており、患者さんがどのようなことを望んでいるか（髪は抜けたくないとか遠くてそんなに通院できないなど）を全スタッフが共有できており、一人ひとりに寄り添って、その人の価値観や生活様式もしっかり加味して決定されていました。その意見は医師だけでなくスタッフの方々も意見をされて、そのやり取りがスムーズで、時に意見が分かれることがあっても「医師の意見が正しい、上の先生の意見が正しい」ではなく、まさにこれがチーム医療なんだと実感しました。

手術の見学もさせていただきました。13件の手術に入ることができ、当院では経験できない広背筋皮弁による乳房再建も見ることができました。温存乳房の変形を防ぐために行っているsuture scaffold法

を教えてくださいました。今後当院でも取り入れたいと思います。

相良病院では患者会からできたNPO法人「あなただけの乳がんではなく」がピアランスケアセンターやカドルハウスを運営しており、乳がん体験者さんが、乳房補正のパットを手作りをしたり、カドルハウスというがんケアリングセンターでピアサポーターとして患者さんやその家族の心のサポートを行っていました。医療者だけでなく、患者さんも一緒になってチーム医療を行うという体制が整っていることに驚きました。

研修に来る前は「相良病院は恵まれてるから色々できる」と思っていました。しかし、「相良病院だからできる」ということももちろんありますが、個人病院だからこそ困ることや課題ももちろんあり、でもそれをどうにかしようと職員全員が創意工夫をされていました。憧れであった相良病院でしたが、少しだけ身近に感じ、以前よりもさらに憧れが強くなりました。自分の病院は公立だからできないとか公立だからしょうがないと初めから諦めるのではなく、患者さんに必要なことはどうにかできるように工夫することが大切だということを感じ、今回学んだことを今後の診療に生かしていきたいと思いました。

最後になりますが、人員が少なく忙しくなることが予想されるなか、私を快く送り出してくださいました伊勢崎市民病院の外科の先生方、スタッフの方々、本当にありがとうございました。今回の研修での学びが伊勢崎市民病院の診療で生かせるよう精一杯がんばります。